

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月26日  
住 所 さいたま市緑区東浦和1-21-3  
県内企業等の名称 株式会社内田緑化興業  
代表者役職 氏名 代表取締役 内田 香

株式会社内田緑化興業 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

(株)内田緑化興業は経営理念として、『私たちは、自然、人、生き物たちが共生できる事業活動に推進する。』を掲げ、半世紀近く事業に取り組んでまいりました。国際社会共通の開発目標であるSDGsに取り組むことは、より質の高いサービスを生み、弊社長年の取り組みである環境問題の改善や多様な働き方改革による経済効果の向上で、地域や社会に貢献できると考えます。従業員が一丸となって事業活動に取り組み、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に努めてまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	●社内緑化率向上のため社有地内に植樹した樹木等から算出されるCO2吸収量とO2供給量をアップする <2020年の数値> *CO2吸収量:94,300kg/m <sup>2</sup> ・年 *O2供給量:68,582kg/m <sup>2</sup> ・年	<2030年に向けた指標> CO2吸収:103,730kg/m <sup>2</sup> O2供給:75,440kg/m <sup>2</sup> <取組開始3年後に向けた指標> CO2吸収:97,130kg/m <sup>2</sup> O2供給:70,640kg/m <sup>2</sup>
社会	●地域への社会貢献活動推進 ボランティアに積極的に取り組む <2020年の数値> *彩の国ロードサポート活動:0回/年 延べ0人 *川の国応援団活動:1回/年 延べ10人 *水辺のサポート活動:1回/年 延べ10人	<2030年に向けた指標> ロードサポート:年4回(20人) 川の国:年2回(30人) 水辺サポート:年2回(30人) <取組開始3年後に向けた指標> ロードサポート:年2回(8人) 川の国:年1回(12人) 水辺サポート:年1回(12人)
経済	●多様な働き方を推進 若年者の定着と定年後の高齢者再雇用をはかる <2020年の数値> *若年者の入社3年以内の離職率:0%(0人/4人) *高齢者雇用比率:21%(11人/全社員)	<2030年に向けた指標> 若年者入社3年以内の離職率:0% 高齢者雇用比率:25% <取組開始3年後に向けた指標> 若年者入社3年以内の離職率:0% 高齢者雇用比率:23%

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。